

宮崎副委員長（自民議連）

令和8年3月13日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問） 高大連携の高度化を見据えた高校再編整備計画の検討について

高校再編整備計画について、高大連携の更なる高度化の観点からも検討すべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

この度の県立高等学校の再編整備計画の素案におきましては、大学等と連携し、

- ・ 地域社会の課題解決に貢献できる人材の育成を目指して「新しい普通科」を設置するほか、
- ・ 実社会の課題を解決する力を育む新たな学校・学科を設置することとしております。

高大連携の推進の観点では、「新しい普通科」におきまして、大学と連携したカリキュラムや、高大接続の推進体制等を整備することにより、高校在学中から大学の高度かつ実践的な授業を受けることができ、大学教育に円滑な移行ができる質の高い学びを提供することとしております。

また、大学等と連携した専門性の高い学科として、例えば、庄原実業高校におきましては、県立広島大学等と連携して、農業DXを取り入れた高度な実習環境を整備し、次世代の農業の形を創造する学科を設置することとしております。

高大連携の高度化につきましては、御指摘の点も参考にしながら、実践的で質の高い学びを提供するため、大学等との連携を強化し、魅力ある教育環境を整備してまいりたいと考えております。